IDEA DESIGN®

サービス説明資料（v19-20261109）

AIエージェント搭載サイト運用
『Octy™ AI Web』

あなたのWEBサイトに、AIエージェントは入っていますか？

常に最新で、柔軟に変化し続ける“動的平衡WEBサイト”の実現。

LLMO / AEO　自動化　超高速PDCA　コンテンツ管理　API連携

© 2026 IDEATECH Inc.

目次

課題

解決

設計思想

料金プラン

© 2026 IDEATECH Inc.

SECTION 01

課題

© 2026 IDEATECH Inc.

そのサイトは、AIから見えていますか？

人の目にはちゃんと見えていても、AIにとっては中身が読み取れないサイト構造の可能性があります。

BEFORE

AI未対策のサイト

AIからは空っぽのサイトのように見えてしまう



人間から見える　AIから見えない

× 本文がJSで描画される前の、骨組みしか返らない。

× クローラーを弾いていて、そもそも読みに来られない。

AFTER

Octy™ AI Web

AIが読み取りやすい構造



人間から見える　AIから見える

✓ 本文がJSなしで届き、そのままAIに読まれる。

✓ クローラーを通し、robots.txt と llms.txt で入口を示す。

© 2026 IDEATECH Inc.

「古さの自覚」と「AIへの不安」が、同時に広がっている。

中小企業のWeb運営担当110名への調査。

自社のWebサイトの情報を「古い」と感じることがある



- 非常にそう思う　**15.5%**
- ややそう思う　**52.7%**

運営担当者の約7割が、自社サイトの最新性に不安を抱えている。

ChatGPTやGeminiなどのAIに、正しく見つけてもらえるか「不安」



- 非常にそう思う　**20.0%**
- ややそう思う　**44.5%**

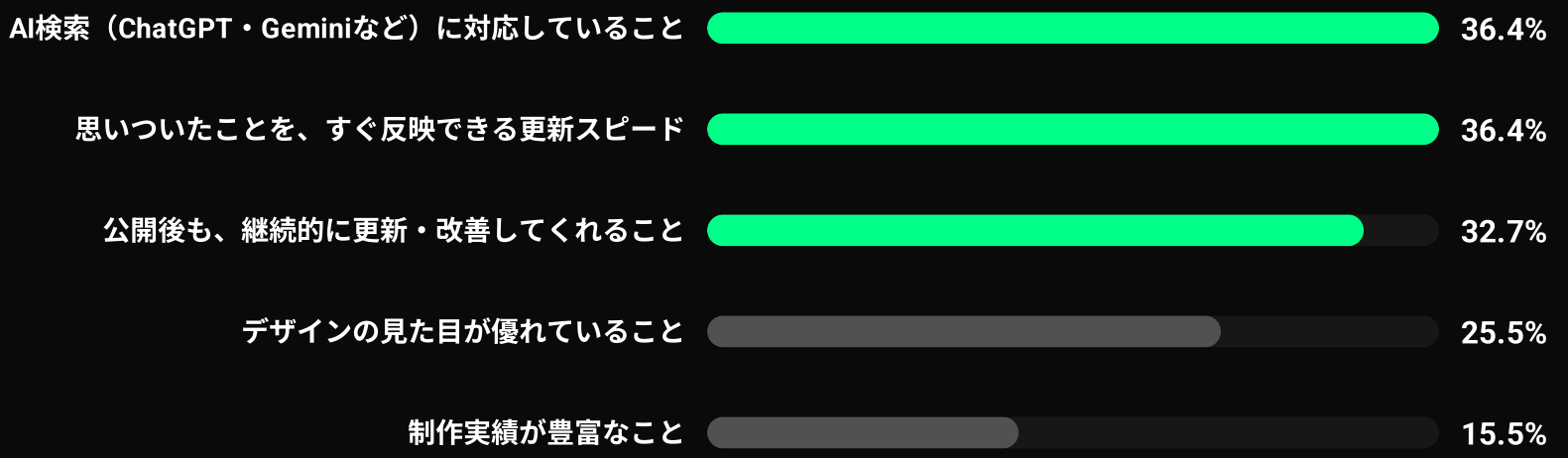
ChatGPT・Geminiへの対応に、現場は明確な危機感。

© 2026 IDEATECH Inc.

外部に求める基準も、すでに変わっている。

中小企業のWeb運営担当110名への調査。

Web制作・運用を外部に頼む際に重視することは？



IDEA DESIGN®は、上位3基準（AI検索対応・更新スピード・継続的な改善）を標準で満たす運用サービスです。

© 2026 IDEATECH Inc.

SECTION 02

解決

© 2026 IDEATECH Inc.

THE ANSWER

サイトの中心に、Octy™（AIエージェント）を。

サイト運営に必要なあらゆるタスクが、Octy™（AIエージェント）がHUBとなって動き出す。



© 2026 IDEATECH Inc.

Octy™とは？

AIモデル（Claude）に、Web構築の知能（Octy™ Core）を載せたもの。
そこへ会社固有の情報を注げば、その会社のサイトが立ち上がる。



© 2026 IDEATECH Inc.

共通の仕組み×固有の情報

CORE PACKAGE — 共通の仕組み

Octy™ Core🧠

- LLMO/AEO基盤
- 自動メンテナンス（Octy™ Maintenance）
- CMS（更新システム）
- DL資料・ランキング
- オンサイトAIチャット（Octy™）
- 計測・解析（GA4/Clarity）
- 資料ビューア（WebBook）
- 外部連携（Notion / HubSpot API）
- etc.

A社 のWebサイト

カラー　フォント　会社情報　サービス　Notion　HubSpot

B社 のWebサイト

カラー　フォント　会社情報　サービス　Notion　HubSpot

C社 のWebサイト

カラー　フォント　会社情報　サービス　Notion　HubSpot

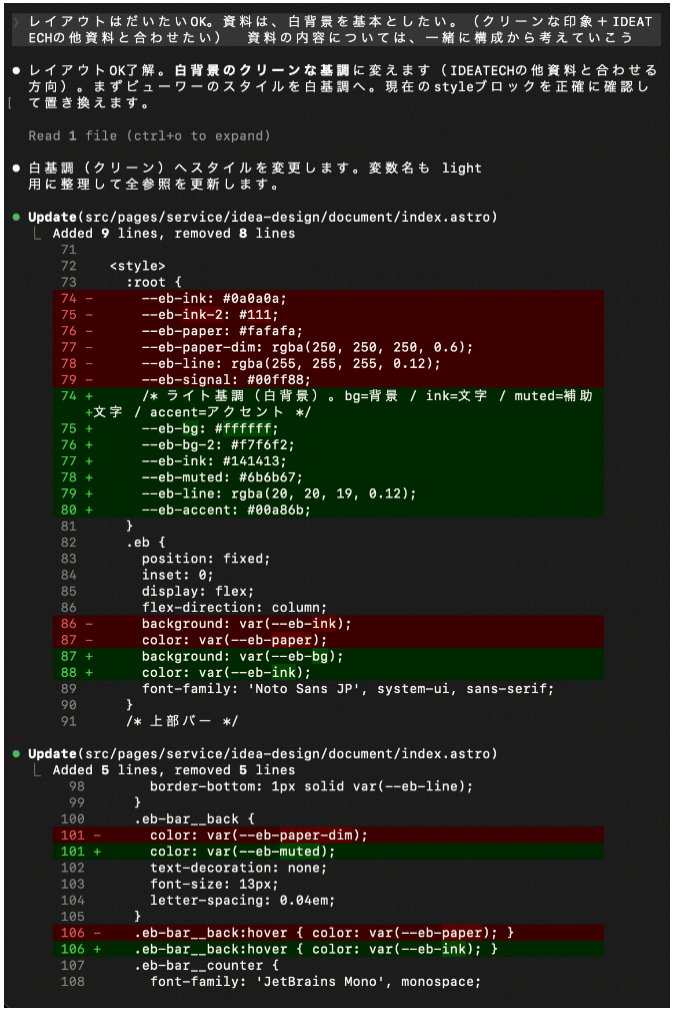
IDEATECH のWebサイト

カラー　フォント　会社情報　サービス　Notion　HubSpot

© 2026 IDEATECH Inc.

圧倒的なスピードと運用の手軽さ。

AIエージェントがデザイン・コーディングを一気通貫。テキスト変更のような軽微な修正から、レイアウトを変える大規模な更新まで、人手より速く・低コストでアップデートできる。サイト更新のハードルが驚くほど低くなる。



```
› レイアウトはだいたいOK。資料は、白背景を基本としたい。（クリーンな印象＋IDEATECHの他資料と合わせたい）　資料の内容については、一緒に構成から考えていこう

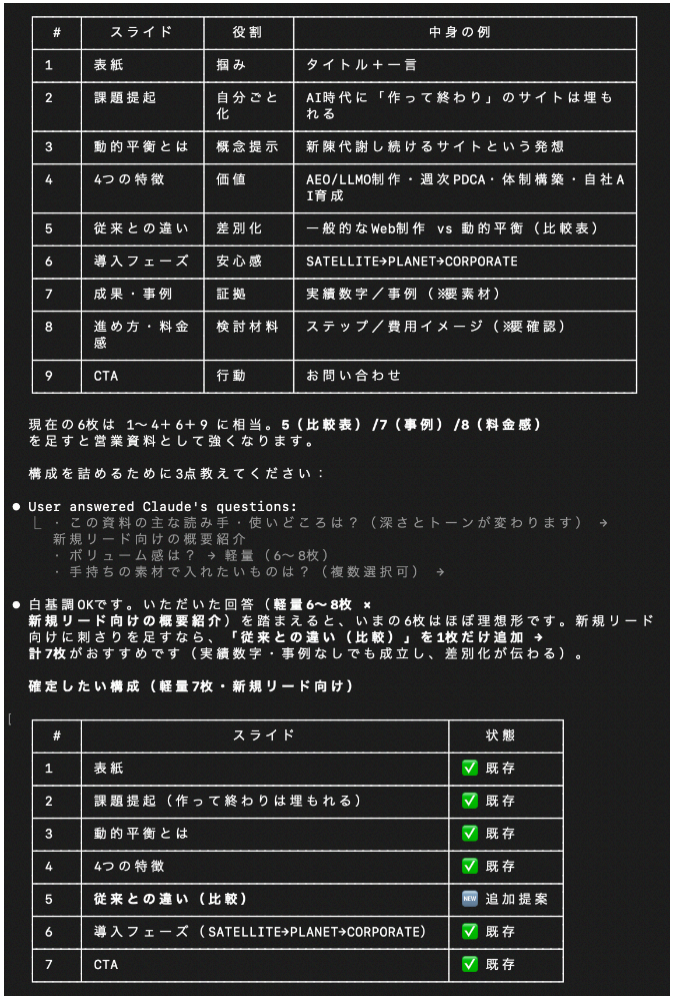
● レイアウトOK了解。白背景のクリーンな基調に変えます（IDEATECHの他資料と合わせる方向）。まずビューワーのスタイルを白基調へ。現在のstyleブロックを正確に確認して置き換えます。

  Read 1 file (ctrl+o to expand)

● 白基調（クリーン）へスタイルを変更します。変数名も light 用に整理して全参照を更新します。

● Update(src/pages/service/idea-design/document/index.astro)
  └ Added 9 lines, removed 8 lines
     71
     72    <style>
     73      :root {
     74 -      --eb-ink: #0a0a0a;
     75 -      --eb-ink-2: #111;
     76 -      --eb-paper: #fafafa;
     77 -      --eb-paper-dim: rgba(250, 250, 250, 0.6);
     78 -      --eb-line: rgba(255, 255, 255, 0.12);
     79 -      --eb-signal: #00ff88;
     74 +      /* ライト基調（白背景）。bg=背景 / ink=文字 / muted=補助文字 / accent=アクセント */
     75 +      --eb-bg: #ffffff;
     76 +      --eb-bg-2: #f7f6f2;
     77 +      --eb-ink: #141413;
     78 +      --eb-muted: #6b6b67;
     79 +      --eb-line: rgba(20, 20, 19, 0.12);
     80 +      --eb-accent: #00a86b;
     81      }
     82      .eb {
     83        position: fixed;
     84        inset: 0;
     85        display: flex;
     86        flex-direction: column;
     86 -      background: var(--eb-ink);
     87 -      color: var(--eb-paper);
     87 +      background: var(--eb-bg);
     88 +      color: var(--eb-ink);
     89        font-family: 'Noto Sans JP', system-ui, sans-serif;
     90      }
     91      /* 上部バー */

● Update(src/pages/service/idea-design/document/index.astro)
  └ Added 5 lines, removed 5 lines
     98        border-bottom: 1px solid var(--eb-line);
     99      }
    100      .eb-bar__back {
    101 -      color: var(--eb-paper-dim);
    101 +      color: var(--eb-muted);
    102        text-decoration: none;
    103        font-size: 13px;
    104        letter-spacing: 0.04em;
    105      }
    106 -    .eb-bar__back:hover { color: var(--eb-paper); }
    106 +    .eb-bar__back:hover { color: var(--eb-ink); }
    107      .eb-bar__counter {
    108        font-family: 'JetBrains Mono', monospace;
```



#	スライド	役割	中身の例
1	表紙	掴み	タイトル＋一言
2	課題提起	自分ごと化	AI時代に「作って終わり」のサイトは埋もれる
3	動的平衡とは	概念提示	新陳代謝し続けるサイトという発想
4	4つの特徴	価値	AEO/LLMO制作・週次PDCA・体制構築・自社AI育成
5	従来との違い	差別化	一般的なWeb制作 vs 動的平衡（比較表）
6	導入フェーズ	安心感	SATELLITE→PLANET→CORPORATE
7	成果・事例	証拠	実績数字／事例（※要素材）
8	進め方・料金感	検討材料	ステップ／費用イメージ（※要確認）
9	CTA	行動	お問い合わせ

現在の6枚は 1〜4＋6＋9 に相当。**5（比較表）/7（事例）/8（料金感）**を足すと営業資料として強くなります。

構成を詰めるために3点教えてください：

● User answered Claude's questions:
  └ ・この資料の主な読み手・使いどころは？（深さとトーンが変わります） → 新規リード向けの概要紹介
    ・ボリューム感は？ → 軽量（6〜8枚）
    ・手持ちの素材で入れたいものは？（複数選択可） →

● 白基調OKです。いただいた回答（**軽量6〜8枚** × **新規リード向けの概要紹介**）を踏まえると、いまの6枚はほぼ理想形です。新規リード向けに刺さりを足すなら、**「従来との違い（比較）」を1枚だけ追加** → **計7枚**がおすすめです（実績数字・事例なしでも成立し、差別化が伝わる）。

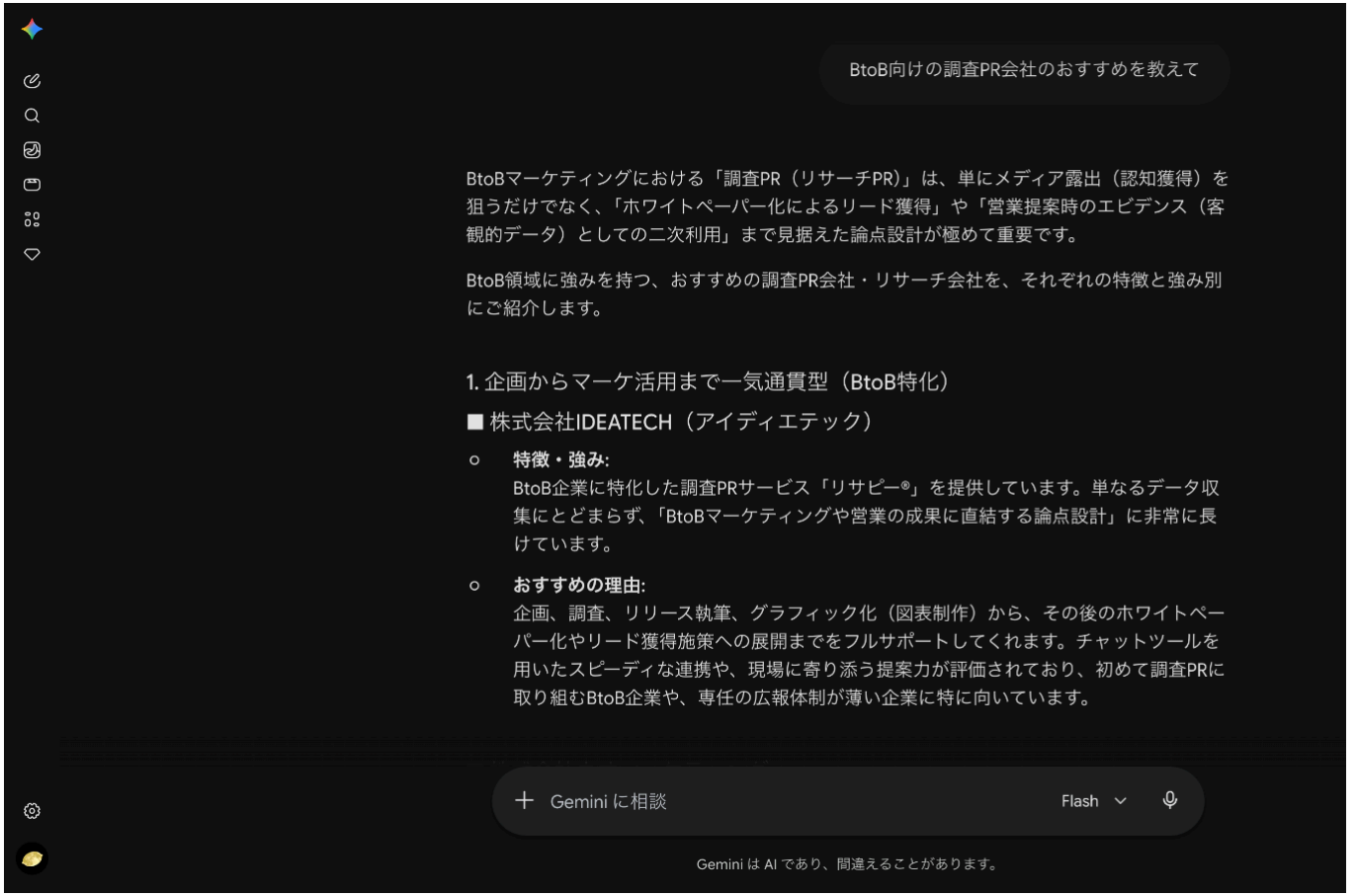
確定したい構成（軽量7枚・新規リード向け）

#	スライド	状態
1	表紙	✅ 既存
2	課題提起（作って終わりは埋もれる）	✅ 既存
3	動的平衡とは	✅ 既存
4	4つの特徴	✅ 既存
5	**従来との違い（比較）**	🆕 追加提案
6	導入フェーズ（SATELLITE→PLANET→CORPORATE）	✅ 既存
7	CTA	✅ 既存

© 2026 IDEATECH Inc.

AIに、推薦される側へ。

これからはSEOだけでなく、AIに選ばれるためのLLMO/AEO対策が欠かせない。ChatGPTやGeminiといった生成AIが情報源として参照し、推薦するWEBサイトへ。IDEA DESIGN®は、AIに正しく理解されるための構造化データ（schema.org）や引用されやすいフォーマットを整備する。

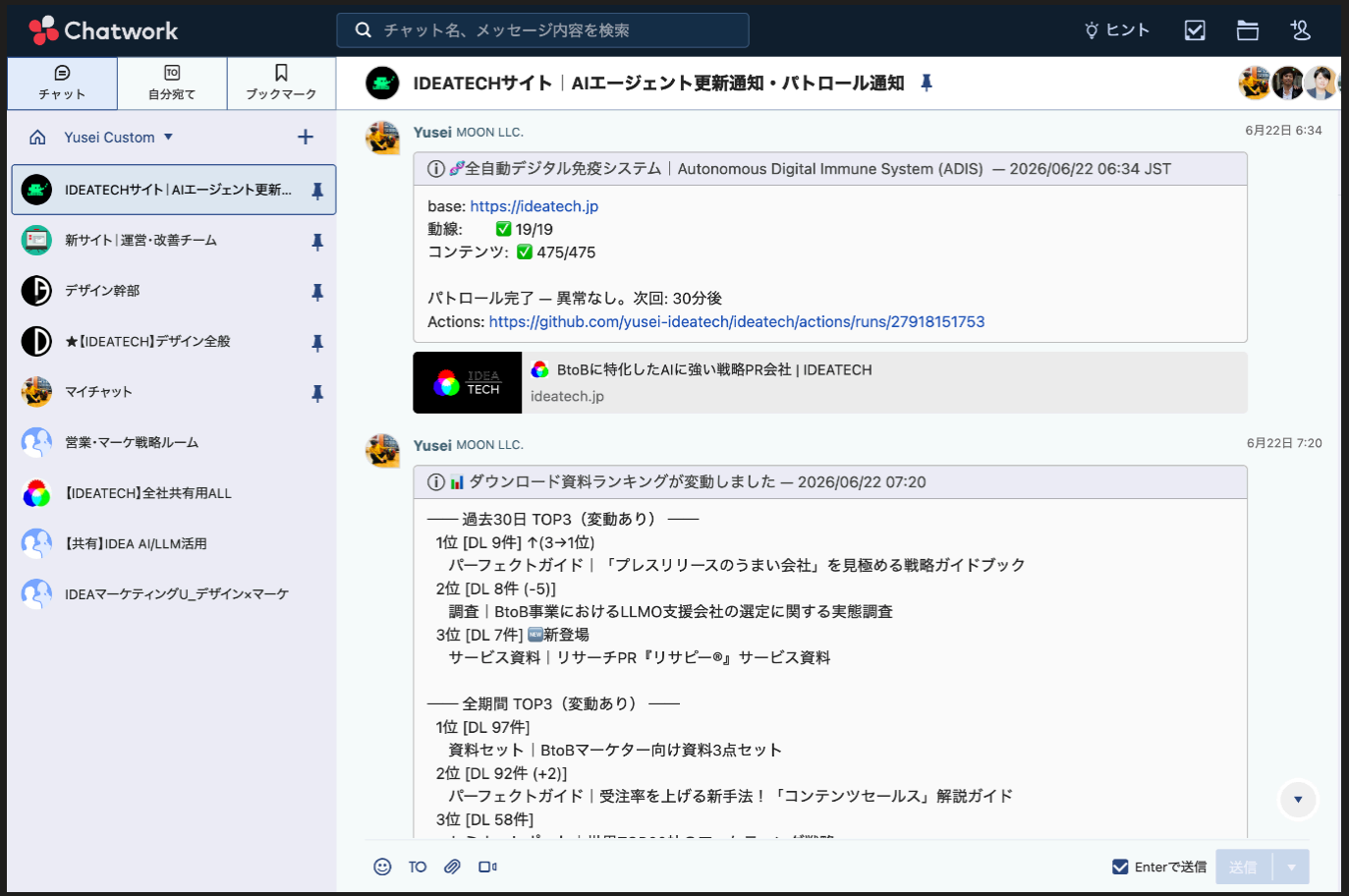


「BtoB向けの調査PR会社のおすすめは？」— Geminiの回答に、IDEATECHが推薦される。

© 2026 IDEATECH Inc.

24時間、自動でパトロール。

AIエージェントがサイトを巡回し、異常を検知。軽微なら自動修正、重大なら人にアラート。AIが自律的に自社サイトをメンテナンスする。

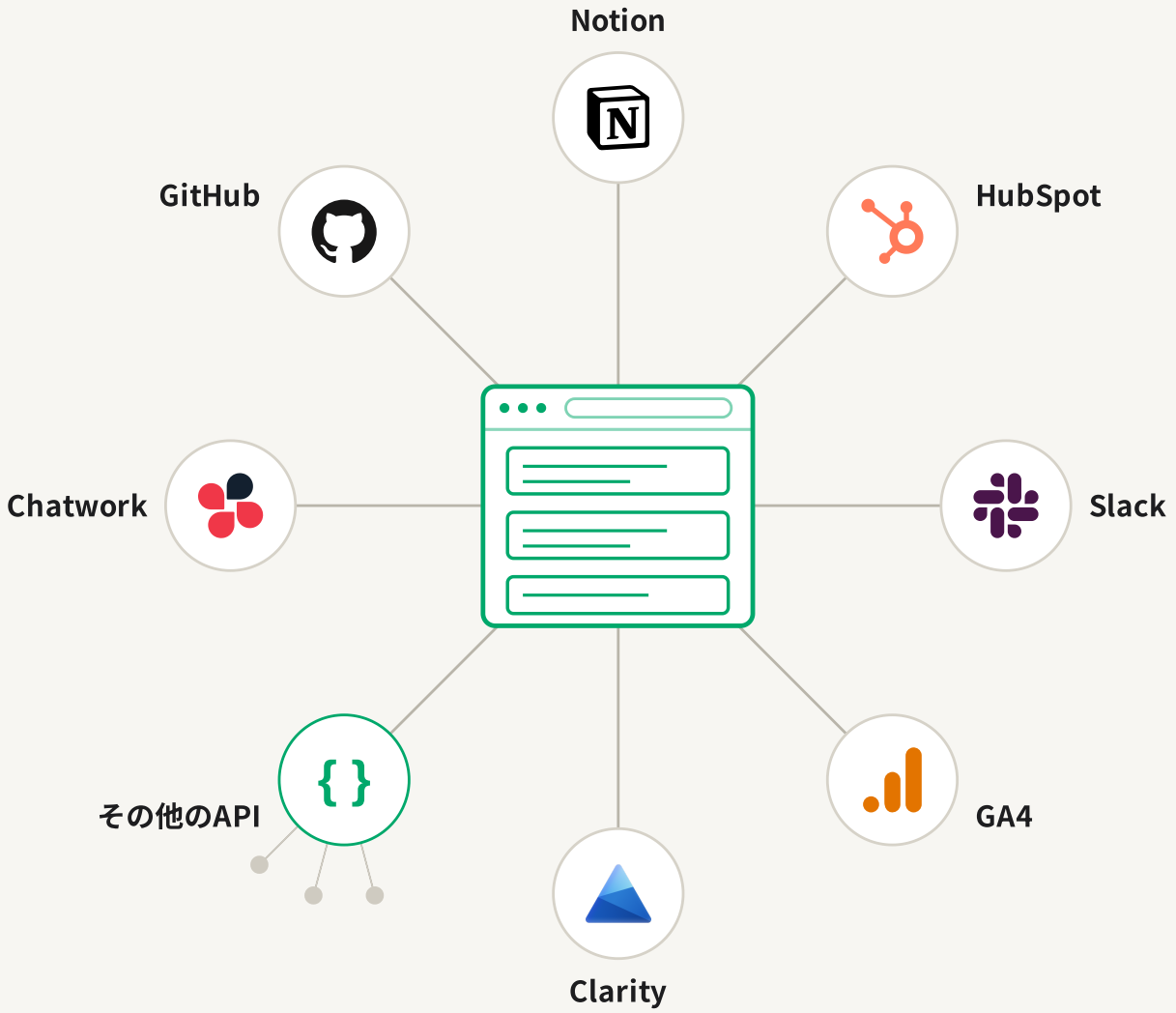


サイトの更新報告・パトロール通知・改善提案などが、Chatworkに自動で流れてくる。

© 2026 IDEATECH Inc.

あらゆるサービスと、つながる。

AIエージェントを基点に、Notion・HubSpot・Chatwork など外部サービスとAPI連携。サイトが業務全体のHUBになる。実装に専門知識が必要なものも、AIエージェントが担ってくれる。



© 2026 IDEATECH Inc.

コンテンツを、Notionで一元管理。

コラム・お知らせ・セミナー・導入事例・調査レポートなど、サイトのコンテンツはNotionのデータベースで一元管理。数百を超えるコンテンツも、種別や公開日で絞り込んで、すぐに探して直せる。

書き慣れたNotionで書いて「公開」にすれば、サイトに自動で反映される。

HTMLやサーバーの知識は要らない。

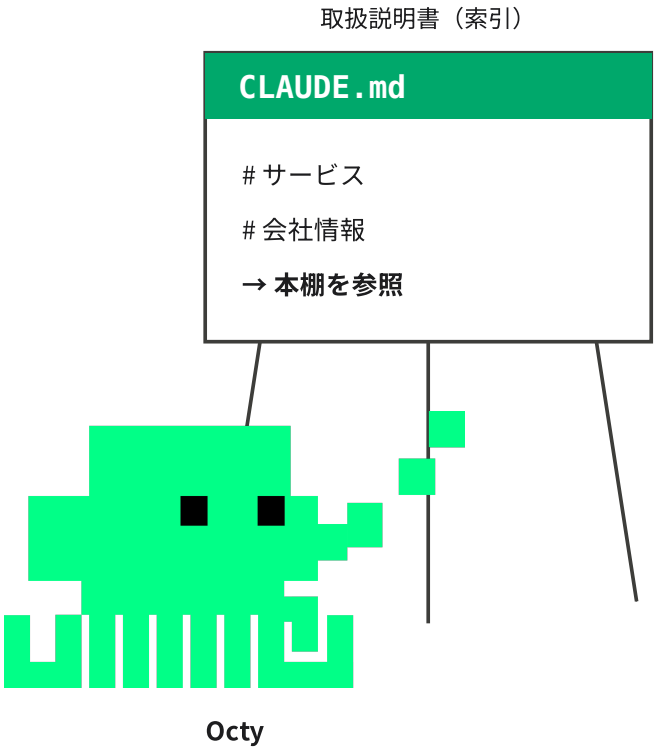


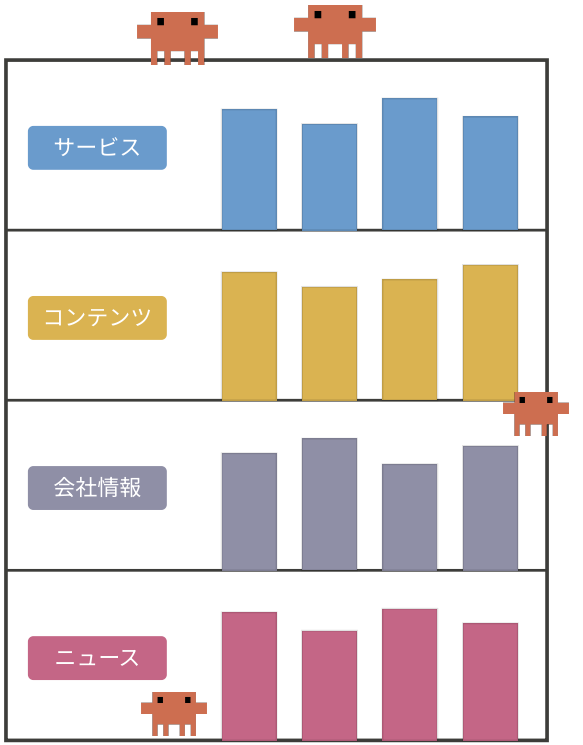
© 2026 IDEATECH Inc.

™（AIエージェント）

自社を最もよく知るAIを、育てる。

WEBサイトの本質は「DB」。
サイト更新を重ねるほど、AIが参照できる外部データ（CLAUDE.md・ドキュメント群・コンテンツ群）が蓄積されていく。AIエージェントとサイトを共創することで、その育った知識庫を土台に、社内の誰よりも自社を的確に語れるようになる。





知識基盤（GitHub・Notion）

サイトを育てる ＝ 図書館に本を増やすこと

© 2026 IDEATECH Inc.

自社サイトに、話せるAIを。

サイトと共に育つ知識データベースが、そのままAIのエサになる。ひとつのDBが、外部の生成AIに拾われる「AEO」と、訪問者の質問にその場で答える「自社チャット」――この二役を同時に担う。



IDEATECHのAIエージェント・Octy™との会話

© 2026 IDEATECH Inc.

AIがサイトを診断し、それを元にサイトを改善させるサイクル。

URLを入れるだけで、LLMO/AEOの観点から全ページを実測診断。不足ページや構造化データの課題を洗い出し、IDEA DESIGN®と連携した解決策まで提示。診断結果は、そのままAIに渡せる「改善プロンプト」としてコピー可能。診断して終わりではなく、そのまま改善に動くためのループを生み出す。



URLを入れるだけで生成される、LLMO/AEO観点のAIサイト診断レポート

© 2026 IDEATECH Inc.

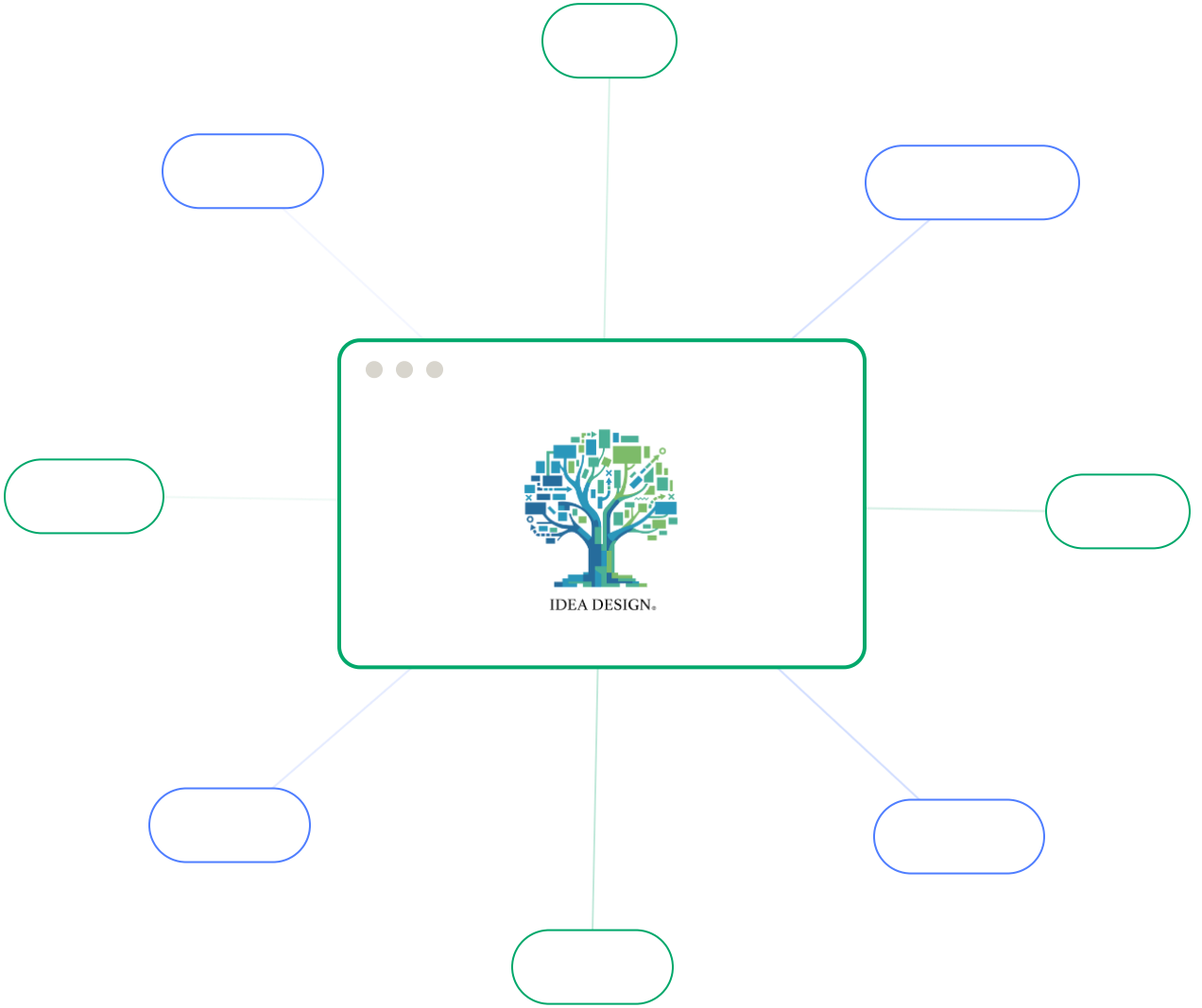
SECTION 03

設計思想

© 2026 IDEATECH Inc.

【動的平衡】——変化し続けることを、普遍的に。

動的平衡（どうてきへいこう）とは、一見すると変化がないように見えても、内部では絶え間ない分解と合成が繰り返され、細胞を入れ替えながら、全体としてバランスが保たれている状態。変わり続けるからこそ、変わらない芯が浮き彫りになる。生命の本質を、WEBサイトの在り方に。



© 2026 IDEATECH Inc.

【ループ・エンジニアリング】—— AIが、サイトを回し続ける。

改善そのものを、回り続ける仕組みとして設計する。サイトは指示を待たずに、自分で育っていく。



計画

議事録・現場の声・計測結果から改善案を立案

毎週月曜 8:00

AI + 人

実行

制作 → 承認 → 即反映

1日3回＋随時

WEBサイト

AI + 人

改善

次の打ち手を決定し、保守も自動で回す

毎朝 6:00

評価

アクセス・滞在時間などを計測・解析

毎日 18:30

© 2026 IDEATECH Inc.

制作事例

業界を動かす一次情報を、多数創出してきた。

良質なコンテンツが、サイトの評価に大きく影響を与える。



イーコミュニケーションズ

白書



エンジニアフォース

白書



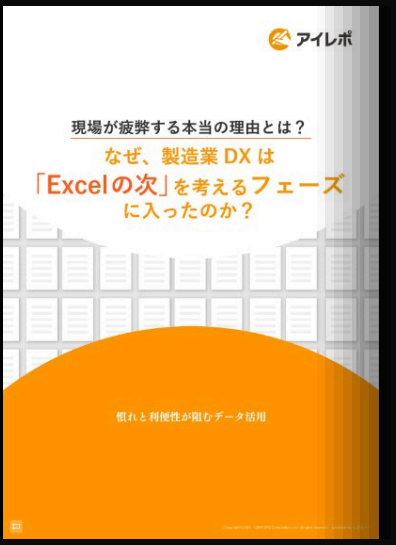
モノグサ

白書



アセットテクノロジー

パーフェクトガイド



シムトップス

パーフェクトガイド

© 2026 IDEATECH Inc.

SECTION 04

料金プラン

© 2026 IDEATECH Inc.

WEBを、ひとつのエコシステムとして運営する。

それぞれの役割に特化した複数のWEBサイトが、ひとつのエコシステムとして連動する。AIエージェントが全サイトを横断して運営し、情報と成果が循環することで、全体がひとつの発信体として、広く・的確に情報を届けていく。

© 2026 IDEATECH Inc.

コーポレートサイトを中心に、プラネットサイト・サテライトサイトが廻る。

企業のWEBは、複数の機能が呼応しあうエコシステム。



新規・リニューアルで選べる、3つのプラン。

新規制作・全面リニューアルに対応。目的と規模に合わせて動的平衡Webサイトを構築します。

A｜サテライトプラン

LP構築パック

1ページ



IDEA DESIGN® INSIGHT

初期構築費用　Octy™ モジュール

B｜プラネットプラン

小規模サイト構築パック

2〜10ページ＋CMS機能付き



IDEA DESIGN® INSIGHT

初期構築費用　Octy™ モジュール

C｜コーポレートプラン

コーポレートサイト構築パック

10ページ以上＋CMS＋AIチャット機能付き



IDEA DESIGN® INSIGHT

初期構築費用　Octy™ モジュール

© 2026 IDEATECH Inc.

既存サイトがあるなら、移管パック。

今あるサイトの内容を「引き継ぎ」して、Octy™（AIエージェント）と共に運用する体制へ移行。

A｜サテライトプランへ移管

LP移管パック

1ページ



IDEA DESIGN® INSIGHT

初期移管費用

Octy™ モジュール

B｜プラネットプランへ移管

小規模サイト移管パック

複数ページ＋CMS機能付き



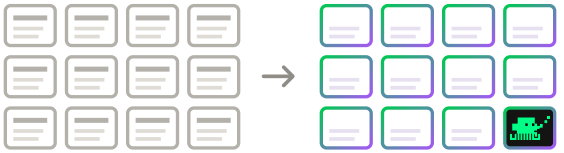
IDEA DESIGN® INSIGHT

初期移管費用　**Octy™ モジュール**

C｜コーポレートプランへ移管

コーポレートサイト全移管パック

複数ページ＋CMS＋AIチャット機能付き



IDEA DESIGN® INSIGHT　**初期移管費用**

Octy™ モジュール

具体的な料金は次ページ「料金一覧」の表をご覧ください。初期移管費用は既存サイトのボリュームに応じてお見積もりします。

© 2026 IDEATECH Inc.

料金一覧

① INSIGHT（初期）＋ ② 初期構築（プラン別）＋ ③ Octy™（月額）の、シンプルな3構成です。

① IDEA DESIGN® INSIGHT

- 既存サイトの診断（LLMO/AEO対策）
- デザイン仕様書のご提案
- サイトページボリュームの策定

② 初期構築（3プラン）

A サテライトプラン
B プラネットプラン
C コーポレートプラン

- Octy™によるWEBサイト構築（定着まで1〜3ヶ月）
- 御社専用のWeb AIエージェントを当社側で育成・稼働

③ Octy™ モジュール

- Webサイトと外部接続するリポジトリ（AIエージェントのための参照DB）
- LLMO/AEO対策やサイト構築のノウハウ・ツールを提供
- 新しい機能の追加・更新を、接続サイトへ適用
- 外部SaaS（Notion・HubSpot）はお客様実費。
- Octy™ Coreの中身は非公開／解約時には接続を解除

© 2026 IDEATECH Inc.

Octy™ モジュール：サイトを拡張させる様々な機能搭載

すべてのプランで標準実装

- AIによるサイト診断＋改善プロンプト
- LLMO/AEO基盤
- AIのための外部参照DB
- AIによるサイトの自動メンテナンス
- 週次レポート／日次通知（Chatwork）
- 独自ドメイン

プラネットプランから

- CMS（Notion連携・初期セットアップ）
- 複数コンテンツDB運用
- DL資料ページ構築＋ランキング表示機能（HubSpot）

コーポレートプランから

- 自社オンサイトAIチャット
- 資料ビューア（WebBook）エンジン
- 滞在/ヒートマップ計測（GA4＋Clarity）

※ 単体オプションでの導入も可能ですので、詳しくはご相談ください。

© 2026 IDEATECH Inc.

コードとデータの、所有とセキュリティ。

「エンジンは当社／データは御社」が基本。安心して任せられる線引き。

コード（エンジン）

共通フレームワークは当社IP。お客様は閲覧でき、契約終了時は案件コードをお渡し（共通基盤を除く）。

データ（コンテンツ・顧客情報）

Notion（コンテンツ）／HubSpot（顧客情報）は御社が所有・契約。データで縛りません。

受注形態は選べます：① リポジトリ当社所有（推奨） ／② リポジトリ御社所有（共通基盤はライセンス利用：別途 月額5万円）。
コンテンツ・顧客データは常に御社保有。APIキー等はサーバー側に隔離し、安全に運用します。

© 2026 IDEATECH Inc.

導入〜公開までの流れ

問い合わせから、サイトが育ち続ける運用まで。

ふつうの制作会社は「納品」で終わる。IDEA DESIGN®は「公開」から始まる。

1

IDEA DESIGN® INSIGHT

既存サイトの診断（LLMO/AEO対策）
デザイン仕様書のご提案
サイトページボリュームの策定

→

2

お見積り

動的平衡の設計図とプラン

→

3

Octy™によるWEBサイト構築

1〜3ヶ月かけて、Octy™ AI Web の運用を定着させる

→

4

公開

ゴールではなくスタート

→

↺

運用開始

動的平衡ループへ。
毎週、育て続ける。

© 2026 IDEATECH Inc.

よくあるご質問から抜粋

よくいただく不安に、正直にお答えします。

Q AIに任せきりになりませんか？

いいえ、任せきりにはなりません。日々の更新やサイトの巡回といった定常的な作業はAIエージェントが担いますが、サイトの方向性や重要な変更については、必ず人が内容を確認し、承認したうえで反映します。AIは実行を、人は意思決定を担う――この役割分担を徹底しているので、運営の主導権は常にお客様と私たちの側にあります。

Q 更新作業は誰がやりますか？社内で運用できますか？

基本は、当社のディレクターとOcty™（AIエージェント）が運用を代行します。日々の更新やサイトの巡回・改善はOcty™が自動で回し、方向性は当社ディレクターが管理するため、御社の運用負荷はほとんどかかりません。一方で、CMS（Notion連携）を使えば、御社の担当者が記事や情報を直接更新することも可能です。将来的な社内運用への移行・併用にも対応します。

Q 既存サイトのままでも導入できますか？

可能ですが、動的平衡WEBサイトはサイトの構造そのものをAI前提に作り変えるため、基本的にはゼロからの開発をおすすめしています。既存の資産（コンテンツ・実績・評価）は引き継げるので、過去の蓄積が無駄になることはありません。

© 2026 IDEATECH Inc.

AIエージェントで動く、
次世代Webサイトへ。

無料相談で、現サイトの診断と移行戦略をご提案します。

お問い合わせへ進む →

この資料自体が、動的平衡WEBサイトの実例です。
読まれ方を計測しながら、随時更新され続けています。

© 2026 IDEATECH Inc.